

有島記念館  
開館40周年事業

# 朗読と 音楽の調べ

グリム童話より M.ジーン・クレイグ再話

## 「ロバのおうじ」

ロバのおうじが  
月の歌をリュートで弾き奏でると  
夜空に輝く星たちは  
いっせいに踊り出すのでした・・・

朗読

兎 ゆう

(朗読家・絵本セラピスト®)

リュート演奏・演出

永田 斉子

(リュート・月琴奏者)

2018年

7月14日(土) 開場12:30 開演13:00

有島記念館アートホール

料金:常設展観覧料のみで入場できます

[大人500円、高校生100円、中学生以下・65歳以上のニセコ町民は無料]

詳細については、有島記念館公式ホームページをご覧ください。電話(0136-44-3245)にてお問い合わせください。

主催 ニセコ町・有島記念館(北海道虻田郡ニセコ町字有島57)

この事業はサマージャンゴ宝くじの収益金を活用して実施しています



## プロフィール



### 兎 ゆう USAGI YU

札幌市在住。朗読家。(一社)日本朗読検定協会認定プロフェッサー・一級朗読インストラクター・読み聞かせインストラクター(プラチナ)。絵本セラピスト協会認定絵本セラピスト®。

京都造形芸術大学芸術学部卒業。

国際芸術連盟第3回 JILA 朗読コンクール<詩部門>第3位。日本朗読協会第3回朗読だいすきコンクール本選出場。「夏目漱石没後 100 年記念 漱石と賢治を読もう! かなでる×かたる」(東京)、「第3回 JILA 朗読コンクール 入賞・入選記念 朗読の祭典」(東京)、「朗読音楽会 月琴で綴る龍馬の手紙」(札幌)等、道内外のイベントに多数出演。札幌市内にある詩人・谷川俊太郎氏公認のカフェ「俊カフェ」で、谷川氏の作品を中心とした朗読や解説を行う「絵本と詩の朗読会」を毎月主催。また、大人向け絵本読み聞かせイベント「絵本好き♪この耳と〜まれ!」、朗読・読み聞かせと楽器の共演を楽しむイベント「大人が愉しむ読み聞かせ音楽会」等も主催。絵本セラピスト®としても、高文連石狩支部図書館(図書委員)研究大会で講師を務める等活動。北海道アナウンス学院の課程を修了し、司会・MCとしても活動。国際芸術連盟朗読家会員。

詩集『愛のカタチは詩のカタチ』、『振り向けば詩があった』(いずれもポエムピース刊)の二冊を共著で出版する等、詩人としての顔も持つ。

公式ブログ <https://blog.goo.ne.jp/usagihappy>



### 永田 斉子 NAGATA SEIKO

長崎県生まれ、東京都在住。リュート奏者、月琴奏者、コンサートプロデューサー。

国際基督教大学教養学部人文科学科卒業、フランス国立ストラスブル音楽院古楽科を演奏家ディプロマを得て修了。

リュートおよび通奏低音奏法を今村泰典、ブライアン・フィーハン、音楽学を金澤正剛の各氏に師事。ルネサンス～バロック時代の数種のリュート、ギターを時代と様式に応じて使い分けながら、ソリスト、通奏低音奏者として演奏活動を行っている。

NHK テレビ番組「迷宮美術館」「ルーブル美術館」などに出演するほか、映画「耳をすませば」(スタジオ・ジブリ)、「カムイ外伝」(松竹)、NHK 大河ドラマ「元禄繚乱」などのために録音および演奏シーンの演技指導を行った。CD「ふらんすの恋歌」(プレーンミュージック/「レコード芸術」誌準推薦盤)をリリースし(完売)、2016年には録音レーベル「Merry Melancholy」を立ち上げ、CD「月琴 MOON LUTE～お龍が奏でた楽器、龍馬が聴いた音楽」をリリース。サロンコンサートを企画・運営するルミエールプロジェを主宰。リュートを中心としたプログラムを親密な空間で気軽に体験していただく、というコンセプトで継続中。

リュートを弾くロバの物語～朗読音楽会「ロバのおうじ」は、朗読+リュートの生演奏+挿絵の投影という独自のスタイルで、すでに50回以上の公演を重ねている。

公式サイト [seikonagata.com](http://seikonagata.com)

《倶知安公演のご案内》朗読音楽会「月琴で綴る龍馬の手紙」

7月15日(日)開演14:00 会場:小川原脩記念美術館